

平成27年度国際交流人材育成事業 中学生海外派遣

榛東村国際交流協会では、国際感覚を身につけた次代を担う人材の育成に資するため、中学生の海外派遣を行っています。

今年の派遣先は、自然を身近に感じられる環境でありながら、都会としての魅力を併せ持った美しい都市として世界的に知られているカナダ第3の都市であるバンクーバー。

大きな、そして新たな経験を積み、一回り成長して帰ってきた中学生達のレポートをご紹介します。(順不同)

海外派遣に参加して

榛東中学校3年 森田 逸生
私は今回、カナダ・バンクーバーに行ってきました。ホストファミリーに海や公園、マーケットなど色々な場所に連れて行ってもらいました。3日間という少ない時間だったけど、とても充実した日々を過ごせました。最初は英語がなかなか聞き取れなくて大変だったけど、日がたつにつれて聞き取れるようになり、会話も弾むようになって楽しかったです。

今回の海外派遣で英語に多くふれることができました。これからもっと英語を勉強して将来の夢に活かせるように頑張りたいです。

カナダでの6日間

榛東中学校2年 石坂 太知
私がカナダのホームステイで感じた事は何点かありますが、その

中でも特に感じたのは、民族の多さと環境保護についてです。

カナダでは、日本語も含め、様々な国の言葉や店が街中にありました。実際、私のステイ先の人も、アラビア系の人でした。

カナダでは、家の塀が木で作られていて、庭にも緑が多く、バスは電気で走るものが主流である等、環境保護に対する取り組みがみられました。都市と自然が合わさっていて、とてもきれいな国でした。

ステイ先での交流は比較的良好でした。最初はとても緊張していましたが、ホストファミリーの人が話しかけてくれたので段々と馴染めました。しかし、話す能力が足りないという実感もしました。今回は、とてもいい経験になりました。

海外派遣に参加して

榛東中学校2年 小川 あゆみ
不安と期待を胸にだいてカナダへ行きましたが、日本と異なることが多く、初めての体験ばかりでした。でも、たくさんの失敗もしながら、色々なことを学ぶことができました。

ホームステイでは、ホストファミリーの方がとても親切にしてくださり、最初は「イエス」か「ノー」としか言えなかったけれど、だんだんと話すことができるようになりました。たくさんの人と交流することができました。

これらの経験は必ず将来に役立つと思うので、この経験を活かして、夢にむかって頑張っていきたいです。

国際交流に参加して

榛東中学校2年 風間 有由那
私は、この海外派遣で初めて海外に行きました。飛行機を降りて聞かされたのは「英語」でした。私は英語がそこまでできるわけでもないのですが、着いた時は大丈夫かなと思いましたが、けれど、カナダのホストファミリーと過ごしていくうちに耳も慣れ、会話についていけるようになりました。ホストファミリーは、私たちにゆっくり話してくれたりしたので、その時は助かりました。

私は、カナダに行つて驚いたことがありました。それは、カナダは夏なのに涼しいし、夜の8時30分頃まで明るい、ということなんです。最初のうちは、夜の7時を夕方の方の5時くらいかな?と思ったりもしました。

この海外派遣を経験して、自分にとっていい経験になったと思います。機会があったらまた海外に行つてみたいです。

海外派遣

榛東中学校2年 小林 優愛
私はホームステイを体験して、自分の英語の知識のなさに気づきました。英語ができなくても、ジェスチャーなどでなんとかなる

と思つてはいたけど、全く通用しませんでした。ゆっくり話してくれるても理解できないこともありました。ホストファミリーは、美味しい食事をたくさん作ってくれたり、公園や市場など色々なところで連れて行ってくれたりしたので、楽しく過ごすことができました。

4泊6日はあつという間だったので、また行きたいです。その時は、しっかりと会話ができるように、英語の勉強を頑張りたいと思いました。

海外派遣を終えて

榛東中学校2年 角田 梨花
私は今回、初めてカナダのバンクーバーに行きました。ホームステイ先の方々はとても優しく、会話をする時や何かを説明する時に、ゆっくりと話してくれたり、食事もたくさん出してくれたりしました。そして、ビーチやショッピングにも連れて行ってくれて、充実した時間を過ごせました。

次に感じたことは、日本との気温差です。日本は半そででも暑かったのに、カナダはとても涼しくて快適でした。

滞在をふり返つてみると、とても良い体験がたくさんできたので良かったです。カナダへと連れて行ってくれた榛東村の方々へ両親に感謝しています。



3年 森田 逸生



2年 小川 あゆみ



2年 小林 優愛



2年 角田 玲海



2年 根岸 萌々花



2年 石坂 太知



2年 風間 有由那



2年 角田 梨花



2年 富澤 沙夏



2年 松下 雄一朗

初めての海外派遣を終えて

榛東中学校2年 角田 玲海

私は、今回の海外派遣で行ったカナダが、私にとって初めての体験をする外国となりました。

カナダはとてはずしく、すこし肌寒いくらいでした。なので、とても過ごしやすかったです。私達の行ったバンクーバーは、海がとても近く、海のある方角から、さわやかな風がふいていました。ホストファミリーは、とても優しくしてくれました。私達がおみやげを買うために、ガスタウンやダウンタウン、グランビルアイランドに連れて行ってくれたり、食事も毎回とてもおいしい料理を作ってくれたりしたので、感謝しています。

海外へ行った

榛東中学校2年 富澤 沙夏

私は今回の海外派遣で、初めて「ホームステイ」という形で日本の外の世界を見ることができました。もともと、海外にはとても興味がありました。「日本と異なったものが見られる」、そのことだけでもワクワクしました。ホームステイ先のお父さんとお母さんはとても優しく、また、笑顔が絶えない明るい方々でした。私達に気を遣ってくれたのか、夕食に味噌汁を出してくれました。とても、なつかしい気分になりました。

今後も、また海外へ行く機会があれば是非行ってみたいですね。

海外派遣に参加して

榛東中学校2年 根岸 萌々花

私は、4泊6日間カナダのバンクーバーでホームステイをしました。

そして、私がバンクーバーに行って思ったことは、日本と違って知らない人でも、目が合ったら笑ってくれるということです。日本ではあまりないので、とても新鮮でした。

あとは、言葉です。カナダでは、英語で何度か質問されても意味が分からず、なかなか答えられなかったです。それでも、単語などを聞き取って、答えられるように努力しました。でも、もつと日本で勉強をしていけば良かったと思います。

私は、とても良い体験をさせてもらいました。

聞き取りづらかった会話

榛東中学校2年 松下 雄一朗

カナダへの海外派遣は、不安でいっぱいでした。初めて飛行機に乗り、外国へ行き、ホームステイをしました。

カナダ人の話す英語は、とてもスピードが速くて驚きました。日本語でいう早口言葉のように話していたので、聞き取りづらかったです。そのことから、自分の勉強不足を痛感しました。

これからは、ただ単語や文章を覚えるだけでなく、会話の方も一所懸命頑張っていきたいと思えます。

覚えるだけでなく、会話の方も一所懸命頑張っていきたいと思えます。



カナダの文化

榛東村国際交流協会理事 小金澤 一之

バンクーバー空港に8時間のフライトを終え、中学生10名と到着したのが現地時間の8月15日15時頃でした。入国では周りがすべて外国人、特に中国人が多く中国語が騒がしく飛び交っており、私はそんな中に居ても榛中の生徒は平然と行動しており非常に頼もしく見えました。

ホームステイ先の各家庭では、緊張の極度に達している様子が手に取るように分かりました。食事、寝不足の他に、巻舌の英語で問いつけられ、日本でしたら理解できる英会話も意味が取れず、ただ笑顔でうなずくだけ、これで意志成通しているのだろうかと思わず不安になります。

りませんが、充分通じています。

今回のホームステイの主目的は、「自分の英語がカナダ人に通じるだろうか」ですが、初めての体験はこれで良いのです。この経験が積み重なれば、自然と話せる事が出来るのです。中学生10名は貴重な体験をしたのです。

中学生と共にバンクーバーへ

榛東村国際交流協会理事 狩野 達也

海外派遣事業の随行者として今回参加させて頂きました。前年度とは違い、今回は全日空でしたので、機内アナウンスが日本語で自分も含め、子供達も安心できたことと思います。

バンクーバー到着後、ホストファミリーに出迎えられ、子供達は期待と不安を抱きながら私達と別れていきました。残された私達の方が、不安が込み上げる次第でした。英会話教室で、ステイ先の様子や困っている事を聞いた際、元気に楽しく過ごしている報告を受け、一安心しました。

最後の夜、子供達もホテルに宿泊し、夕食後、「街に行きたい」と申し出があったので、集合時間を決めて送り出しました。子供達は約束を厳守してくれました。

子供達及び私達、計十二名それぞれに、すばらしい体験が出来た事を、この事業に携わる方々に御礼申し上げます。

最後に子供達へ Take it easy, Good Luck!